

リサーチペーパーとは

医療・福祉分野のさまざまな課題を調査・研究し、実践現場にとって有用な知見を論文にまとめるものです。論文の構成などは修士論文に準じたものです。指導教員からの個別指導を受けながらリサーチペーパーを執筆します。修士課程を修了後、医療・福祉分野でマネジャーの役割を担う方、研究成果を職場等にフィードバックされたい方はリサーチペーパーを選択することを推奨します。

自身の研究テーマについて、①関連する先行研究の概況を踏まえて、②実践的あるいは政策的に意義のある研究目的を設定し、③目的を達成できる研究対象と方法を明示した上で、④研究結果を記述し、⑤結果の信頼性と妥当性および限界などを考察し、⑥何が明らかになったかの結論および実践や政策への示唆を明示した論文です。

修士論文とは

研究力量の開発を目指し、大学院での研究の成果として提出する論文です。指導教員からの個別指導を受けながら修士論文を執筆します。修士課程を修了後、博士課程への進学可能性がある方は修士論文を選択することを推奨します。

自身の研究テーマについて、①関連する先行研究の到達点を踏まえて、②学術上あるいは社会的・実践的に意義のある研究目的を設定し、③目的を達成できる研究対象と方法を明示した上で、④研究結果を記述し、⑤方法の信頼性と結果の妥当性、そこから導かれる示唆、限界などを考察し、⑥何が明らかになったかの結論を明示した論文です。

修了生の修士論文テーマ一覧 ▶▶▶
(大学院 HP へ移動します)



2年間の流れ

※長期履修、早期修了の場合は別の日程となります。



学びの目的やライフスタイルに合わせた履修制度

長期履修(3年修了)

就業、育児、介護等、やむを得ない事情により標準修業年限(2年)で修了することが困難であることを、出願時または入学後の定める期間内に申請を行い、許可された場合に、長期(3年間)での履修が認められる制度です。社会人院生の柔軟な修業を可能にします。長期履修の授業料は通常(2年修了)の授業料と同じです。

早期修了(1年修了)

既修得単位10単位以上の認定に加え、特に優れた業績をあげた者について、入学年度当初に申請を行い許可された場合に短期(1年)での履修が認められる制度です。早期修了の授業料は通常(2年修了)1年度分の授業料の1.5倍です。

科目等履修生

本学大学院で開講されている授業科目を正課生と一緒に受講し、当該科目の単位を修得することができる制度です。科目等履修生として修得した単位の一部は、入学後に既修得単位として認定が可能です。

こんな方に
オススメ

1. 大学院の授業内容を知ってから入学を検討したい方
2. 既修得単位認定により、入学後に効率的に履修をしたい方